

製品安全データシート

ゲルチョーク (1/5)

整理番号 1561001

作成日 平成 27 年 11 月 2 日

1. 製品及び会社情報

製品名：ゲルチョーク

取扱い色：白・赤・黄・青・緑

会社名：福美建設株式会社

開発営業部

住 所：東京都新宿区西新宿 1-23-7-14F

TEL 0120-088-293 / Email archist@fukumiconst.jp

2. 危険有害性の要約

GHS分類

1) 物理化学的危険性：

ほとんど無し

2) 健康に対する有害性

ほとんど無し

注意書き

【安全対策】

使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

必要に応じて個人用保護具を使用すること。

保護手袋を着用すること。

粉塵、ヒューム、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

取り扱い後はよく手を洗うこと。

環境への放出を避けること。

【保管】

涼しい所/換気の良い場所で保管すること。

乾燥した場所または密閉容器に保管すること。

50℃以下で保管し、50℃以上を超える温度に暴露しないこと。

熱源や火元を避けること。

【応急処置】

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。その後は医師の診断を受けること。

皮膚についた場合、多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合、口をすすぎ、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐かせないこと。

暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国／地域情報

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

成分及び含有量：

| 成分名 | 構成要素 | 含有量 | CAS No. | 化審法 |
|----------------|-------|------------|---------|------------|
| オイル | 全色 | 32.0～37.9% | 記載あり | 記載あり |
| 固形化剤 | 全色 | 26.6～32.5% | 記載あり | 記載あり |
| ピグメント レッド 247 | 赤 | 3.1% | 記載あり | 43035-18-3 |
| ピグメント エオー 180 | 黄 | 3.1% | 記載あり | 77804-81-0 |
| ピグメント ブルー 15-3 | 青 | 2.4% | 記載あり | 147-14-8 |
| 二酸化チタン | 白・赤・黄 | 32.8% (※) | 1-558 | 13463-67-7 |
| 水酸化アルミニウム | 白・赤・黄 | 3.3% (※) | 1-17 | 21645-51-2 |
| ケイ酸 | 白・赤・黄 | 3.3% (※) | (1)-357 | 1348-98-2 |

※最大含有量を表示している。

4. 応急措置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易にはずせる場合ははずすこと。その後も洗浄を続けること。その後は医師の診断を受けること。

皮膚に付いた場合：多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い等の症状がみられるなど、必要に応じて医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：口をすすぎ、直ちに医師の診断を受ける。無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火方法：消火剤を使用して消化する。

消火剤：粉末、二酸化炭素、乾燥砂、ガラス繊維布

使ってはならない消火剤： 知見無し

特有の消火方法：一般火災と同様な消火方法で行う。

消火を行う者の保護：防火服、防災マスク、一般火災と同様な保護具を着用する。

その他：火災によって、刺激性、有毒及び腐食性のガスが発生するおそれあり。又、消火剤が汚染を引き起こすおそれあり。

6. 漏洩時の措置

人体に対する注意事項： 眼、粘膜、皮膚への接触や吸入を避ける。

保護具及び緊急時処置： 耐有機溶剤手袋、安全眼鏡、保護衣、有機ガス用防毒マスク等を着用すること。

環境に対する注意事項： 環境中に放出してはならない。河川等に排出され、環境へ影響を与えないように注意する。

回収、中和、封じ込め及び浄化方法と機材

適切な保護具を着用し、漏洩を防止する。また、2次災害を防ぐ為、付近の着火原を速やかに除く。

漏洩物は、ウェス、雑巾でよく拭き取る。採集した物は、ドラム等の容器に収容する。

多量の漏出時・ 可能な限りせき止めし、ポンプ（防爆型）等で回収する。又は砂、ウェス等に吸着させドラム等に回収する。

少量の漏出時・ 砂、ウェス等に吸着させ、密閉容器に回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：皮膚、粘膜、眼への接触、粉状物の吸引を避ける。

風通しの良い、換気の良い所で使用すること。

適切な保護具を付けてない場合は、芯体や漏洩物に直接接触らないようにする。

火災・爆発の注意事項：

注意事項：火元、火花、熱源、高温を避ける。

保管：付属の容器に入れ、密閉する。熱源、火元、高温、直射日光を避け、50℃以下の涼しい、湿気の無い環境に保管する。

容器：付属の容器

8. 暴露防止装置

管理濃度：二酸化チタン — p p m

許容濃度（ばく露限界値、生物学的ばく露指標）：

二酸化チタン

日本産業衛生学会（2009年版）

2種粉塵 吸入性粉塵：1 mg/m³

総粉塵：4 mg/m³

A C G I H（2009年版）

10 mg/m³

設備対策：局所排気設備が望ましい。

保護具：耐有機溶剤手袋、安全眼鏡、保護衣、有機ガス用防毒マスク等を着用すること。

9. 物理及び化学的性質

外観

形状：円柱状

色：白：白色 赤：赤色 黄：黄色 青：青色 緑：緑色

p H：データなし

融点：65～70℃

沸点、初留点：データなし

燃焼または爆発範囲 上限/下限：データなし

蒸気圧：データなし

蒸気密度：データなし

比重又は嵩比重

溶解度：水に不溶

n オクタノール/水分配係数：データなし

自然発火温度：データなし

分解温度：データなし

10. 安定性及び反応性

発火点：データなし

可燃性：データなし

発火性（自然発火性、水との反応性）

：自然発火性 データなし。水とは反応しない。

酸化性：データなし

自己反応性・爆発性：データなし

粉塵爆発性：データなし

安定性・反応性：通常取り扱いにおいては安定である。

避けるべき条件：高温：(50℃以上)、火災、着火源

混触危険物質：強酸、強アルカリ、強酸化剤

その他：特になし

11. 有害性情報

急性毒性

経口：知見なし

経皮：知見なし

吸入（ガス）：知見なし

吸入（蒸気）：知見なし

吸入（粉塵、ミスト）：知見なし

皮膚腐食/刺激性：知見なし

眼刺激性：知見なし

呼吸器感作性または皮膚感作性：知見なし

生殖細胞異変原性：知見なし

発ガン性：知見なし

特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）：知見なし

特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）：知見なし

呼吸性呼吸有害性：知見なし

12. 環境影響情報

水性環境有害性（急性）：知見なし

水性環境有害性（慢性）：知見なし

生態蓄積性：知見なし

残留性/分解性：知見なし

土壌中の移動度：知見なし

13. 廃棄上の注意

正規の産業廃棄物処理業者に適切な処理を依頼する。

河川・下水等に排出してはならない。

14. 輸送上の注意

国連分類：

国連番号：

輸送の特定の安全対策及び条件：

運搬に際しては、容器の漏れの無いこと及び所定の表示のあることを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。また、水、湿気、直射日光、熱源、高温、裸火、火花を避け、50℃以下の環境下で輸送する。

15. 適用法令

労働安全衛生法：第 57 条-2（通知物質）

二酸化チタン ケイ酸

16. その他の情報

掲載内容は、現時点で入手した資料を基に作成しております。

掲載内容のうち、含有量、物理化学的性質などの値は保障値ではありません。

また注意事項は、通常的な取扱いを対象としたもののなかで、特殊な取扱いの場合には、この点のご配慮をお願いいたします。

また、危険有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意してください。

引用文献名：各成分MSDS

制定日：2014年10月03日